

東証一部 6143

未来を創る



2017年3月期 第1四半期
決算説明資料

2016年8月10日

Sodick
株式会社 ソディック

ポイント	3
I. 2017年3月期 1Q決算概要	4
II. 2017年3月期 通期業績見通し	14
(参考資料)	19

2017年3月期 1Q実績

- ✓ 売上高122億71百万円（前年同期比14.2%減）、営業利益5億76百万円（前年同期比52.1%減）と減収減益。
- ✓ 国内は補助金採択待ちの影響により売上・受注ともに低迷。海外では中国をはじめとする新興国市場における設備投資需要の低迷の他、急激な円高進行により、売上・利益ともに計画を下回る。

2017年3月期 通期業績見通し

- ✓ 先進国市場（国内、北米、欧州）においては、自動車・航空宇宙・医療機器関連の設備投資需要が底堅いことから、需要は引き続き継続する見通し。
- ✓ 中華圏においては、人件費の高騰などに伴い自動化・高精度な設備需要が増加しており、足元の受注は回復基調にあり、堅調に推移していく見通し。
- ✓ 新興国市場は経済減速を受け、引き続き厳しい展開が続く見通し。
- ✓ 第2四半期以降も期初想定以上に円高に推移することが予想されることから、想定為替レートを見直し、通期業績予想を以下の通り修正。

売上高611億円(期初計画比△44億円)、営業利益53億50百万円(期初計画比△4.5億円)

第2四半期以降の主な為替レートは 1ドル 102円、1ユーロ 114円

I. 2017年3月期 1Q決算概要



業績ハイライト

- ✓ 国内では補助金採択待ちにより受注・売上低迷。海外では北米では堅調に推移したものの、中国をはじめとする新興国市場では経済減速により売上・受注共に伸び悩む。
- ✓ 急激な円高進行の影響を受け減収減益。営業外費用において、為替差損 6億57百万円を計上。

(百万円)

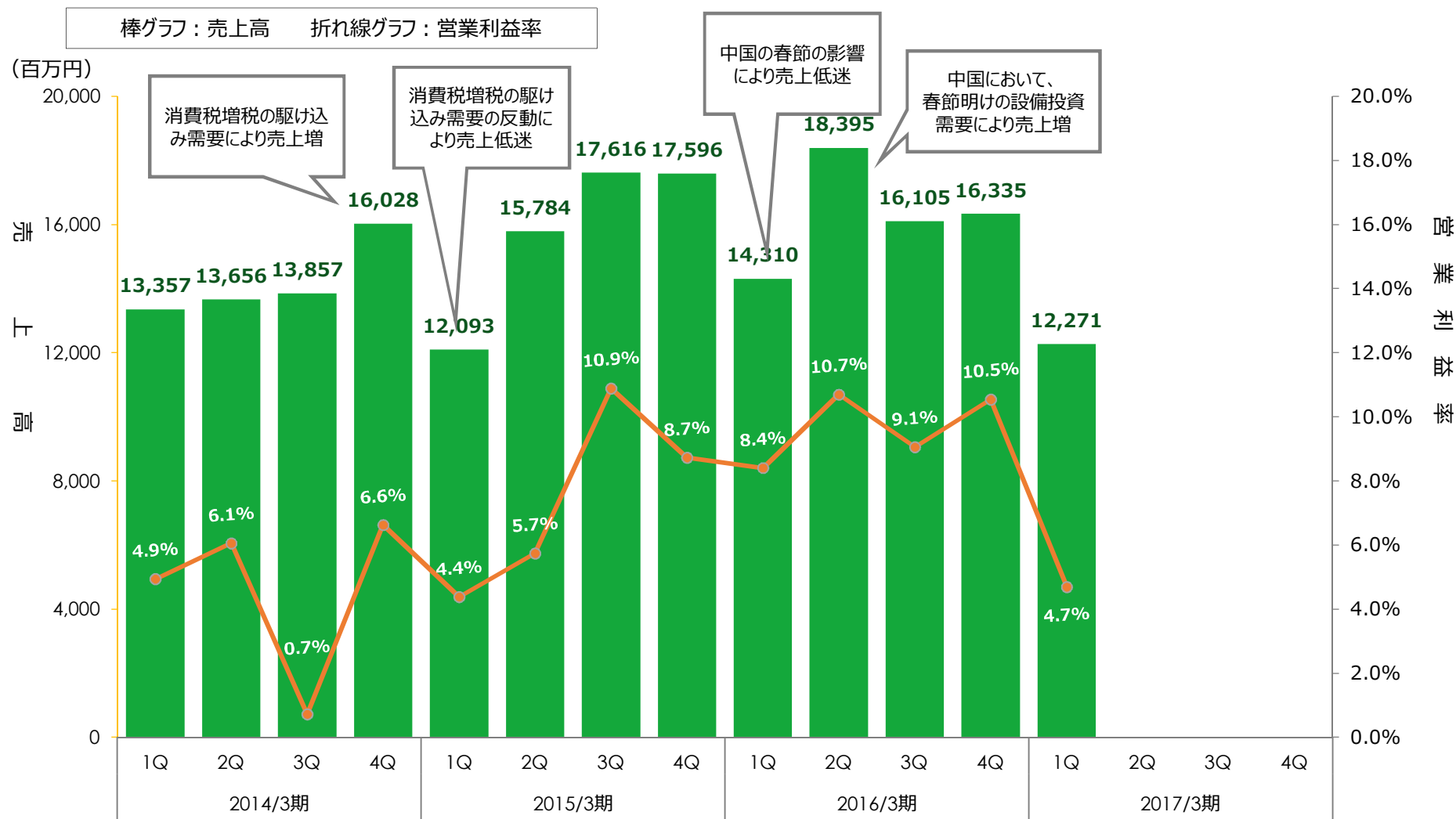
	2016年3月期 1Q		2017年3月期 1Q		前年同期比		2017年3月期 通期予想
	実績	利益率	実績	利益率	金額	増減率	
売上高	14,310	-	12,271	-	△2,038	△14.2%	61,100
売上総利益	5,446	38.1%	4,636	37.8%	△810	△14.9%	-
営業利益	1,203	8.4%	576	4.7%	△626	△52.1%	5,350
経常利益	1,347	9.4%	△85	△0.7%	△1,432	-	4,550
純利益	1,497	10.5%	71	0.6%	△1,425	△95.2%	3,500
包括利益	1,738		△2,527				
期中平均 為替レート	ドル	121.43 円		108.04 円			104.19 円
	ユーロ	134.21 円		121.88 円			116.26 円
	人民元	19.08 円		17.61 円			16.00 円
	バーツ	3.66 円		3.06 円			2.96 円

※参考情報 2017年3月期1Q末 為替レート ドル：102.91円 ユーロ：114.39円 人民元：17.39円 バーツ：2.93円
2016年3月期末 為替レート ドル：112.68円 ユーロ：127.70円 人民元：18.36円 バーツ：3.19円

※2017年3月期通期業績予想を修正しております。詳細はP.17をご参照ください。

売上高・営業利益率推移（四半期毎）

- ✓ 当第1四半期は中国の春節前の設備投資を控える動きが例年通りある中で、国内の補助金採択待ちによる売上低迷、新興国市場の経済減速による設備投資需要の低迷、急激な円高進行の影響を受け売上・利益ともに低迷。



セグメント別業績

(百万円)

		2016年3月期 1Q 実績	2017年3月期 1Q 実績	前年同期比	
				(額)	(率)
売上高	● 工作機械事業	10,376	8,692	△ 1,683	△16.2%
	● 産業機械事業	2,040	1,805	△ 234	△11.5%
	● 食品機械事業	617	495	△ 121	△19.7%
	● その他事業	1,275	1,277	1	0.1%
		14,310	12,271	△ 2,038	△14.2%
セグメント 利益	● 工作機械事業	1,526	998	△ 527	△34.6%
	● 産業機械事業	61	△ 37	△ 99	-
	● 食品機械事業	61	△ 40	△ 101	-
	● その他事業	245	251	6	2.7%
		1,893	1,171	△ 721	△38.1%
調整額		△ 690	△ 595	95	13.8%
営業利益 合計		1,203	576	△ 626	△52.1%

工作機械事業

- ✓ 国内は補助金の採択待ちにより売上・受注低迷するも、自動車関連からの設備投資需要は堅調。
- ✓ 北米は自動車、航空宇宙、医療機器関連からの需要好調。
- ✓ 欧州は自動車、航空宇宙関連は堅調だが、ロシア等で減速感あり。
- ✓ 中華圏、アジア諸国は、自動車、スマートフォン関連から一部需要が見られるも全体的な需要に停滞感有。

産業機械事業

- ✓ 国内は、自動車関連から車載関連、コネクタ向けの需要は好調。スマートフォン関連は全体では低迷しているものの、一部設備投資の動きも見られる。
- ✓ 中華圏およびアジア地域では、経済減速や価格競争の激化により、売上・営業利益ともに計画対比では伸び悩む。

食品機械事業

- ✓ 調理麺の品質向上のための設備投資需要あり。
- ✓ 複数の案件が2Q以降にずれこんだため減収減益。

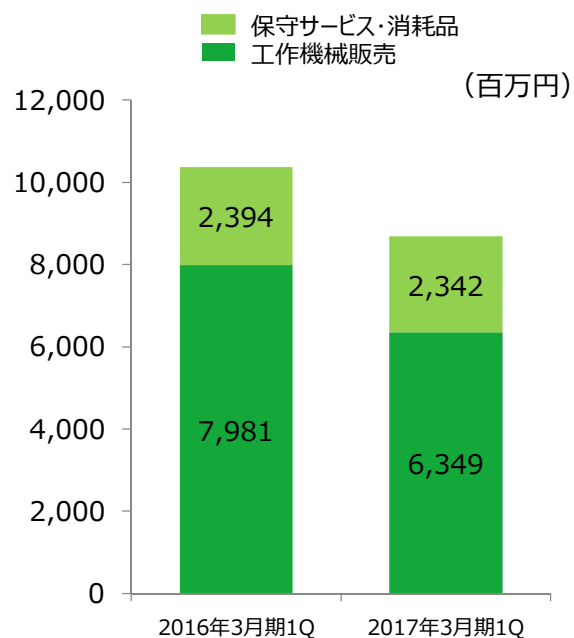
その他事業

- ✓ 精密金型・精密成形事業は自動車関連向けを中心に順調。

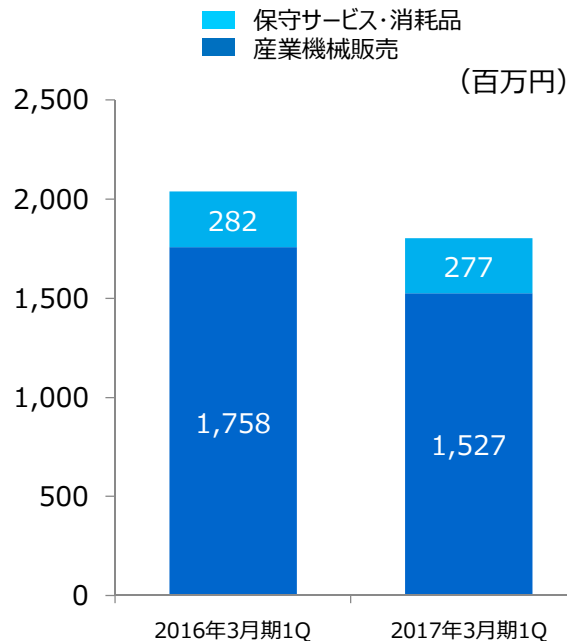
セグメント別 売上高内訳

✓ 安定キャッシュを生み出す保守サービス・消耗品の売上高は25%程度を占める。

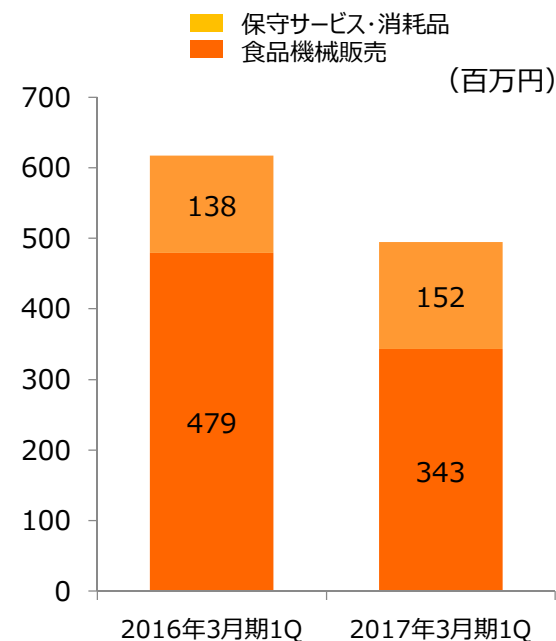
工作機械事業



産業機械事業



食品機械事業



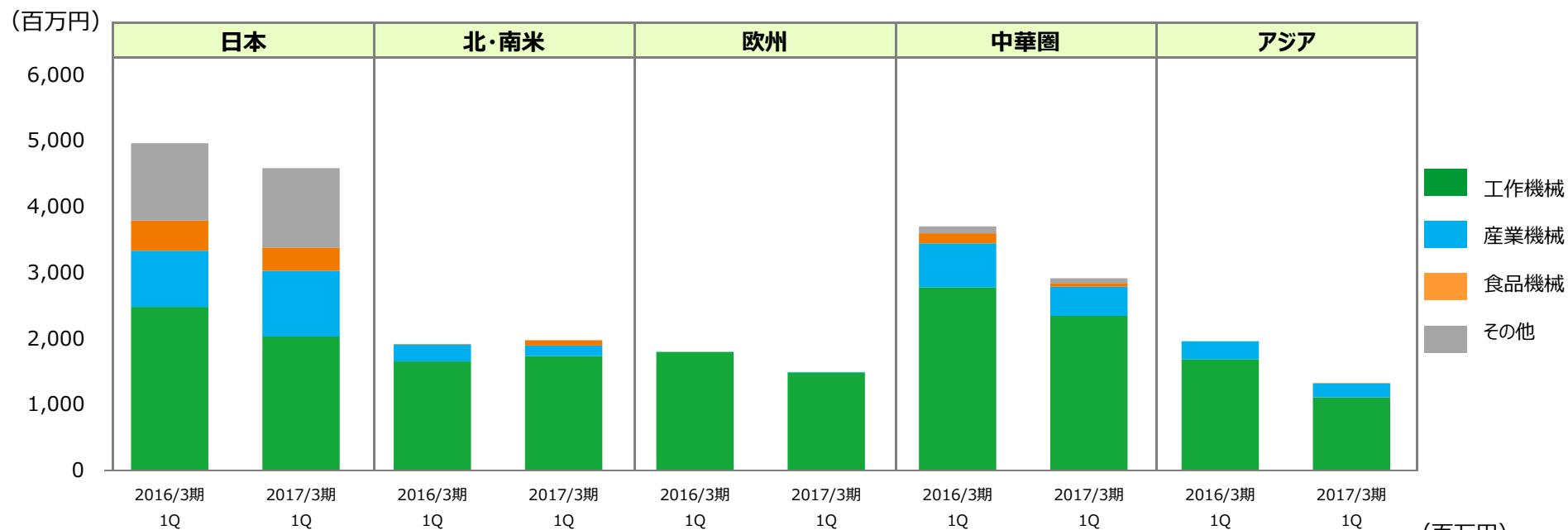
工作機械事業	2016年3月期1Q	2017年3月期1Q
工作機械販売	7,981	6,349
保守サービス・消耗品	2,394	2,342
合計	10,376	8,692

産業機械事業	2016年3月期1Q	2017年3月期1Q
射出成形機販売	1,758	1,527
保守サービス・消耗品	282	277
合計	2,040	1,805

食品機械事業	2016年3月期1Q	2017年3月期1Q
食品機械販売	479	343
保守サービス・消耗品	138	152
合計	617	495

事業別海外売上高比率

✓ グローバルに事業を展開、海外売上高比率は62.7%。



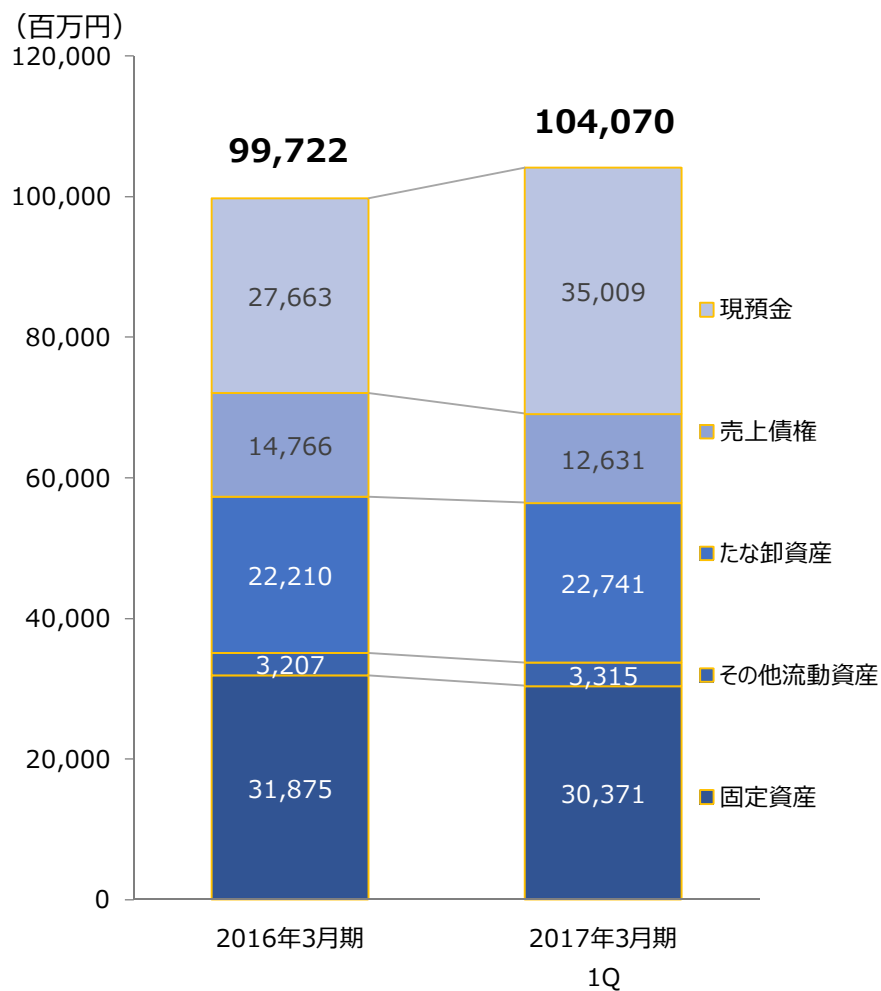
2016年3月期 1Q	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計
工作機械	2,477	23.9%	1,648	15.9%	1,793	17.3%	2,774	26.7%	1,682	16.2%	10,376
産業機械	849	41.6%	255	12.5%	0	0.0%	663	32.5%	272	13.4%	2,040
食品機械	459	74.5%	3	0.5%	0	0.0%	154	25.0%	0	0.0%	617
その他	1,173	92.0%	0	0.0%	0	0.0%	102	8.0%	0	0.0%	1,275
地域別計	4,959	34.7%	1,907	13.3%	1,793	12.5%	3,693	25.8%	1,956	13.7%	14,310

2017年3月期 1Q	日本		北・南米		欧州		中華圏		アジア		計
工作機械	2,024	23.3%	1,733	19.9%	1,484	17.1%	2,343	27.0%	1,105	12.7%	8,692
産業機械	1,000	55.5%	156	8.6%	1	0.1%	438	24.3%	208	11.5%	1,805
食品機械	354	71.6%	82	16.7%	0	0.0%	54	11.0%	3	0.7%	495
その他	1,198	93.9%	0	0.0%	0	0.0%	78	6.1%	0	0.0%	1,277
地域別計	4,578	37.3%	1,972	16.1%	1,486	12.1%	2,915	23.8%	1,317	10.7%	12,271

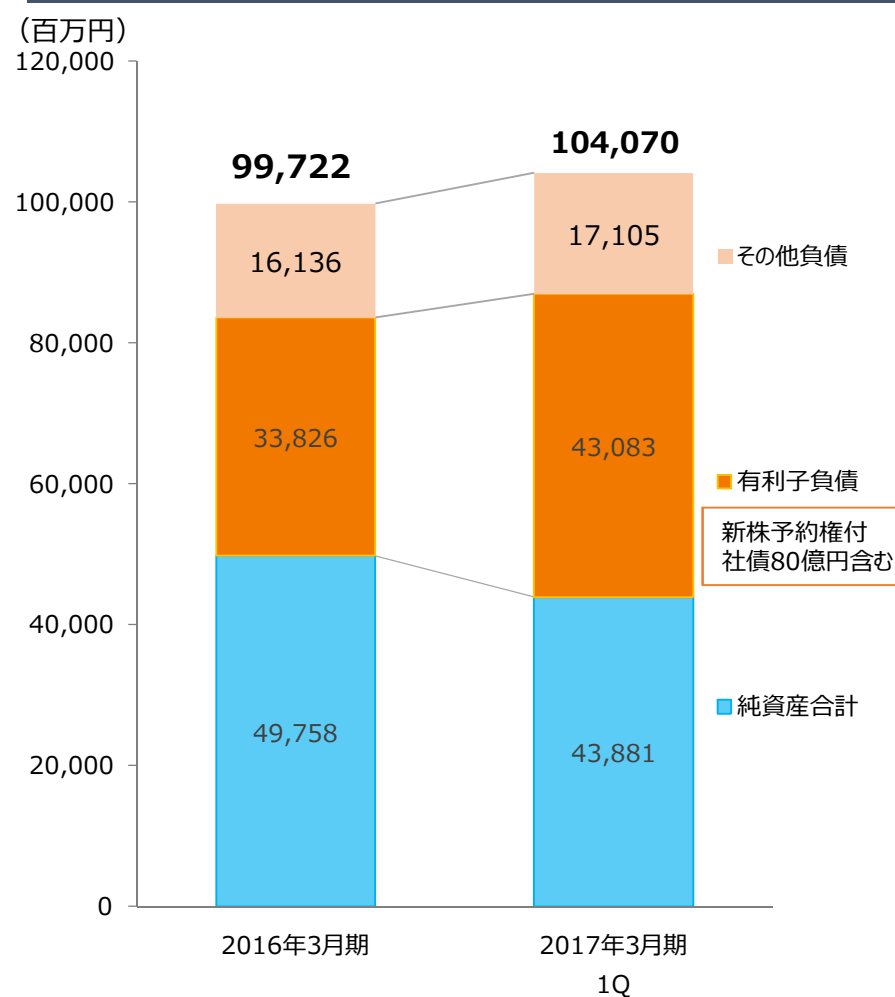
貸借対照表

- ✓ 新株予約権付社債にて80億円調達したことにより、手元現預金が大幅に増加。
(80億円のうち、自己株式取得に約30億充当済、残りは研究開発費・設備投資に充当予定)

資産



負債・純資産



2017年3月期1Q末 為替レート	ドル : 102.91円	ユーロ : 114.39円	人民元 : 17.39円	バーツ : 2.93円
2016年3月期末 為替レート	ドル : 112.68円	ユーロ : 127.70円	人民元 : 18.36円	バーツ : 3.19円

1 食品機械事業の新工場 稼働開始

2016年4月に食品機械事業の新工場を稼働を開始致しました。6月1日の竣工式では、約200名余りの方がご来場し、工場及びショールーム内をご見学いただきました。

新工場を上げたことにより、加賀工場と白山工場の2拠点に分散していた生産工程を一拠点に集約しました。また、1つのラインを並べる十分なスペースが確保できるため、研究開発や製品のテスト・点検が効率よく行えるようになります。

さらに新設したショールームや研究室を活かし、省人化を実現する製麺機の周辺装置などの開発やこれらの技術を応用展開した製品の設計・試作など、市場のニーズに合った製品の研究開発、販売促進を強化してまいります。

➤ 新工場 外観



➤ ショールーム

2 福岡営業所 新社屋にてプライベートショーを開催

福岡営業所は、新社屋に移転し新たな九州の拠点として営業を開始致しました。7月21日・22日に開催されたプライベートショーでは、リニアモータ駆動ワイヤ放電加工機「ALN400G」をはじめとする最新鋭のマシンを展示、最新加工技術セミナーを行うなど積極的な営業活動を行っています。

【福岡営業所 プライベートショー2016 概要】

開催場所：ソディック西日本支店 福岡営業所

福岡市大野城市乙金2-8-83, 17街区3号

開催期間：7/21～7/22

出展機種：ALN400G、AG40 L、UH430L 等



3 新製品 アルミニウム合金対応 射出成形機「ALM450」発売開始

世界初の新製品 V-LINE® Direct Casting「ALM450」を開発し、2016年6月から販売を開始致しました。「ALM450」は、従来のダイカスト製造法の課題を解決し、アルミニウムへの材料置換を促進する革新的製造方法を確立し、軽量化による省エネ効果をもたらします。

モバイル機器や自動車部品などの小型・中型アルミ部品成形市場をターゲットに営業活動を行います。

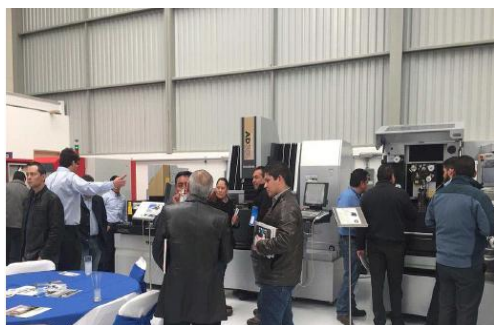
家電製品においては、タブレット・スマートフォンなどの情報端末機器の筐体などの薄肉製品外観品質の向上、自動車部品では空気の巻き込みが少なくなる事で内部欠陥の減少につながり、肉厚を薄く出来たり、複雑な形状も可能となる為、部品の軽量化やコンパクト化を実現出来ます。

※製品の詳細につきましては、以下プレスリリースをご参照下さい。
http://www.sodick.co.jp/pdf/160622101508_20160622_pr_ALM450.pdf



4 オープンハウス開催

各国でオープンハウスを開催、放電加工機や金属3Dプリンタなど、最新鋭の製品群を披露。たくさんのお客様に最新技術をご覧いただきました。



➤ メキシコ代理店「PROTECNIC」社にて



➤ フランス販売代理店「Celada France」社にて



➤ インド販売会社 プネ支店にて

5 Chinaplas 2016（第30回中国国際プラスチック、ゴム工業見本市）出展

アジア最大級のプラスチック、ゴム工業見本市である「Chinaplas 2016」に出展致しました。

「プラスチック成形革命」をコンセプトに出展し、中国にて初出展となる金属3Dプリンタ「OPM250L」で製作したハーネスカバーの金型を使用して、射出成形機「GL100A」による成形実演デモ行うなど実践的な展示を行いました。

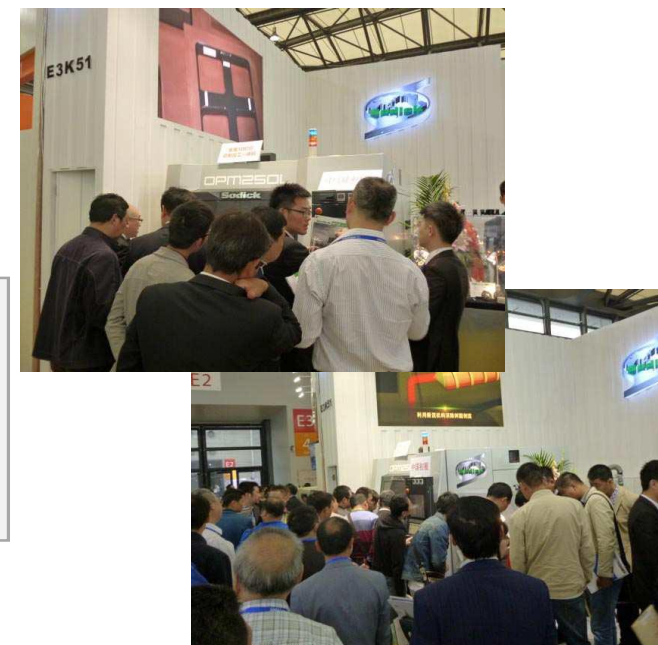
【Chinaplas 2016 概要】

開催場所：Shanghai New International Expo Centre（Shanghai, China）

開催期間：4/25～4/28

出展機種：OPM250 L、GL100A、GL30-LP、GL100-GUM 等

来場者数：148,575人



6 Intermold Thailand 2016 出展

東南アジア最大級の金型製造機械・技術展示会である「INTERMOLD Thailand 2016」に出展致しました。リニアモータ駆動 高速・高性能形彫り放電加工機自動化システム「AG40L+ERC80」、リニアモータ駆動 ウルトラハイスピードミーリングセンタ「UH430L」などの新製品を含む主力製品群を出展致しました。

【INTERMOLD Thailand 2016 概要】

開催場所：BITEC, Bangkok, Thailand

開催期間：6/22～6/25

出展機種：AG40L+ERC80、AL400G、UH430L、GL60A 等

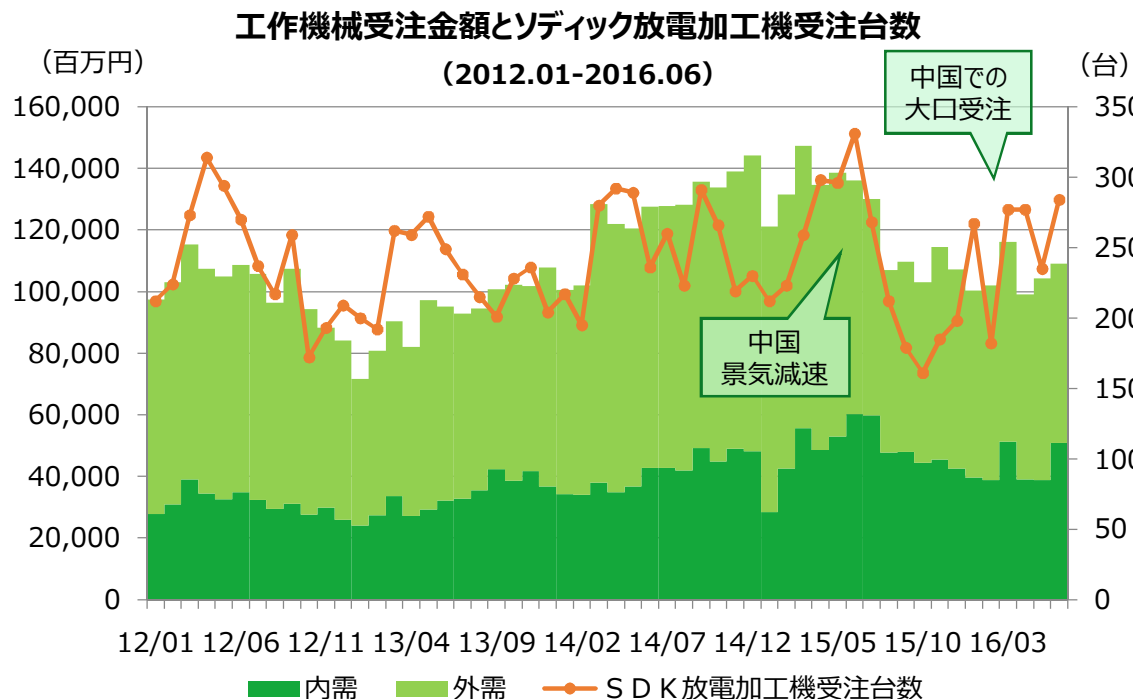
来場者数：51,811人



Ⅱ. 2017年3月期 通期業績見通し

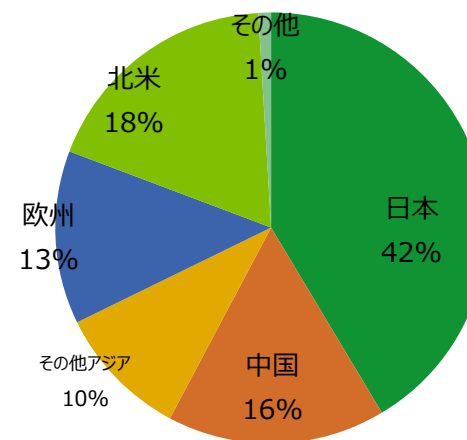


- ✓ 国内：政府の補助金政策や老朽化設備の更新需要により、堅調な需要が継続する見通し。
- ✓ 北米：自動車、航空宇宙、医療機器関連の設備投資需要が底堅く、需要は継続する見通し。
- ✓ 欧州：自動車、航空宇宙関連の需要は堅調に推移する見通しはあるものの、ロシアなどでは減速感が見られる他、イギリスのEU離脱問題や地政学リスクなどもあり先行きに不透明感あり。
- ✓ 中国：成長率鈍化の影響もあり、総じて減速感が見られ、先行きに不透明感がある。
ただ、人件費の高騰等を背景に自動化への対応、より高精度な機械の需要が増加。
- ✓ アジア：新興国経済は経済減速の影響により引続き厳しい状況が続く見通し。



出典：日本工作機械工業会

工作機械 地域別受注構成比
(2015年4月-2016年3月累計)



出典：日本工作機械工業会

2017年3月期第2四半期 業績予想

- ✓ 第1四半期において、国内での補助金採択待ちの影響もあり期初計画に対し伸び悩むも、足元では受注回復基調。
- ✓ 中国は、春節後受注回復傾向にあり概ね堅調、一方アジアでは引き続き需要が低迷する見通し。
- ✓ 為替が円高に推移することが予想されるため想定為替レートを修正、売上・利益共に減少を見込む。 (百万円)

	2016年3月期		2017年3月期 1Q		2017年3月期 2Q (修正後：今回発表)		差額	2Q予想 進捗率
	実績	利益率	実績	利益率	予想	利益率		
売上高	65,146	-	12,271	-	28,800	-	16,528	42.6%
営業利益	6,353	9.8%	576	4.7%	2,150	7.5%	1,573	26.8%
経常利益	5,719	8.8%	△85	-0.7%	1,500	5.2%	1,585	-
当期純利益	4,167	6.4%	71	0.6%	1,300	4.5%	1,228	5.5%
包括利益	1,105		△2,527					
ROE	8.4%							

期中平均 為替レート	ドル	120.15 円	108.04 円	105.48 円
	ユーロ	132.6 円	121.88 円	118.14 円
	人民元	19.21 円	17.61 円	16.54 円
	バーツ	3.44 円	3.06 円	3.00 円

※2017年3月期第2四半期業績予想及び通期業績予想を修正しております。
 詳細につきましては、平成28年8月10日公表の「業績予想の修正及び営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2017年3月期 通期業績予想修正

- ✓ 足元では国内、中国において受注が回復基調にあるものの、新興国市場は設備投資需要が引き続き低迷する見通し。
- ✓ 為替相場が第2四半期以降も期初想定レートに比べ円高に推移することが予想されることから、想定為替レートを修正、当初計画に対し売上高・利益共に減少を見込む。

(百万円)

	2017年3月期 通期 (修正前：2016.5.12発表)		2017年3月期 通期 (修正後：今回発表)		増減		2016年3月期 実績
	予想	利益率	予想	利益率	金額	率	
売上高	65,500	-	61,100	-	△ 4,400	△6.7%	65,146
営業利益	5,800	8.9%	5,350	8.8%	△ 450	△7.8%	6,353
経常利益	5,600	8.5%	4,550	7.4%	△ 1,050	△18.8%	5,719
当期純利益	4,300	6.6%	3,500	5.7%	△ 800	△18.6%	4,167
包括利益							1,105
ROE							8.4%

期中平均 為替レート	ドル	113.62 円		104.19 円		120.15 円
	ユーロ	124.11 円		116.26 円		132.60 円
	人民元	17.35 円		16.00 円		19.21 円
	バーツ	3.18 円		2.96 円		3.44 円

※2017年3月期第2四半期業績予想及び通期業績予想を修正しております。
 詳細につきましては、平成28年8月10日公表の「業績予想の修正及び営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

セグメント別 通期予想

(百万円)

	2016年 3月期 実績	2017年3月期 通期 予想 (修正前: 2016.5.12発表)	2017年3月期 通期 予想 (修正後: 今回発表)	前期比		
				(額)	(率)	
売上高	● 工作機械事業	47,789	46,440	42,320	△ 5,469	△11.4%
	● 産業機械事業	8,633	8,860	8,680	46	0.5%
	● 食品機械事業	3,562	3,900	4,100	537	15.1%
	● その他事業	5,161	6,300	6,000	838	16.2%
		65,146	65,500	61,100	△ 4,046	△6.2%
セグメント利益	● 工作機械事業	7,113	6,610	6,240	△ 873	△12.3%
	● 産業機械事業	319	360	280	△ 39	△12.5%
	● 食品機械事業	492	530	460	△ 32	△6.6%
	● その他事業	813	800	820	6	0.8%
		8,739	8,300	7,800	△ 939	△10.7%
調整額	△ 2,386	△ 2,500	△ 2,450	△ 63	-	
営業利益 合計	6,353	5,800	5,350	△ 1,003	△15.8%	

工作機械事業

- ✓ 先進国市場を中心に設備投資需要は堅調に推移する見通し。
- ✓ 中華圏は、景気減速の影響もあり不透明感あるものの、足元では受注回復基調にあり、堅調に推移する見通し。
- ✓ アジアなどでは引き続き経済減速の影響を受け、厳しい状況が続く見通し。
- ✓ 為替が円高に推移することが予想されており、当初計画に対し減収を見込む。

産業機械事業

- ✓ 国内市場は自動車を中心に堅調に推移する見通し。
- ✓ 低価格競争により、射出成形機の海外市場は引き続き厳しい状況が続く見通し。

食品機械事業

- ✓ 国内外での需要増加により、売上高は増加する見込み。

その他事業

- ✓ 精密金型・精密成形事業、リニアモータの外販等が引き続き堅調に推移する見通し。

※業績予想の修正に伴い、セグメント別通期予想についても一部修正しております。

(参考資料)



国内外の拠点



本社

生産拠点

開発拠点

販売・サービス拠点

主な展示会への出展情報

✓ 国内外の展示会へ参加し、積極的な営業活動を展開いたします。

期間	開催地		展示会	概要
5/23~27	ロシア	モスクワ	Metallobrabotka (金属加工技術に関する技術、工作機械、金型のための国際的な専門見本市)	
5/25~28	マレーシア	クアラルン プールの	Metal Tech2016	
6/22~26	中国	北京	CIMES (China International Machine Tool & Tools Exhibition)	
6/22~25	タイ	バンコク	InterMold Thailand2016	
6/28~7/1	中国	上海	DMC (Die & Mold China) 2016	
7/5~8	ベトナム	ホーチミン	MTA Vietnam 2016 (International Precision Engineering, Machine Tools and Metalworking Exhibition & Conference)	
7/7~10	タイ	バンコク	InterPlas Thailand 2016	
7/27~30	インドネシア	スラバヤ	MachineTools & manufacturing Indonesia-Surabaya	
9/12~17	アメリカ	シカゴ	IMTS 2016 (国際工作機械見本市)	世界三大工作機械展示会
9/13~17	ドイツ	シュツット ガルト	AMB (International Exhibition for metalworking: 国際金属加工展)	
10/6~8	ベトナム	ホーチミン	METALEX VIETNAM (ベトナム国際工作機械・加工展)	
11/17~22	日本	東京	JIMTOF2016	世界三大工作機械展示会
11/23~26	タイ	バンコク	MetalexThai (タイ国際工作機械・加工展)	
11/29~12/2	中国	東莞	東莞DMP2016 (東莞国際金型・金属加工展覧会)	
12/16~19	インドネシア	ジャカルタ	MachineTools Indonesia	

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社ソディック 経営管理部

〒224-8522 神奈川県横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号

TEL : 045-942-3111 FAX : 045-943-5835